

飛沫を食い止める薬品の開発等が検討されているそうです。安全性が高く環境や人に優しい薬剤を散布することにより、スギ雄花の形成を阻害することで花粉の生成を抑え、スギ花粉症の根本的な対策になることが期待されるというものでした。身近な製品だけでなく、常に未知の分野に挑戦しようとする会社の姿勢が感じられました。

見学後には若手社員の方々からお話を聞ける機会もありました。社員の皆さんは私たちの緊張をほぐすためか気さくに声をかけてくださいました。営業でお客さまから感謝の言葉を頂いた時が一番仕事をしていて喜びを感じる瞬間だそうです。また、海外の事業所に赴任したいなど挑戦することに意欲的な方が多い印象を受けました。また、セミナー後には食事会もあり、普段はなかなか聞くことができない、企業で研究者として活躍している方々の話を聞くことができ、とてもよい勉強になったと感じています。



日油株式会社（尼崎工場・油化学研究所）前で記念撮影

## ■ 新会員紹介(1)

大橋 洸  
(株式会社ビューティーエクスペリエンス)

株式会社ビューティーエクスペリエンスの大橋と申します。一年程前にオレオマテリアル部会に入会させていただきました。ご挨拶が遅くなり申し訳ございません。現在、ヘアケアを中心とした化粧品の研究開発を行っております。趣味は旅行、音楽鑑賞などでライブに行ったりもします。最近アイデアから製品化を目指すためにエビデンスやメカニズムの検討も積極的に行っておりますので、幅広く情報交換や交流が出来たらと考えております。何卒宜しくお願い申し上げます。

## ■ 新会員紹介(2)

堀内 武士  
(クラリアントジャパン株式会社)

本年度よりオレオマテリアル部会の幹事をさせていただきますクラリアントジャパンの堀内と申します。私の属している部署では、ポリマー、植物油、界面活性剤、UV フィルターなどの機能性化学品の研究開発、製造、販売をしております。業界の発展のためには、新しい機能材料の探索は必要となりますが、オレオマテリアル部会では、技術革新のみではなく、持続可能な循環型社会への貢献を掲げていることには、大変興味がございます。弊社におきましてもサステナビリティ（持続可能性）は会社方針の1つの柱としており、私も持続可能性を考えた技術革新に貢献できればと思っております。まだまだ、勉強の身ではありますが、今までの伝統を引き継ぎながら、新しい施策を提案したいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。



**CLARIANT** 

## ■ 会告

### ○2016年オレオマテリアル賞の募集

オレオマテリアル部会は、部会独自に「オレオマテリアル賞」を創設し、新材料創製に関する技術開発・研究開発および環境問題等において、優れた業績をあげたオレオマテリアル部会員を表彰してきました。本年度も下記要領にて募集いたしますので、積極的にご応募いただきますようお願い申し上げます。なお、オレオマテリアル賞受賞者は、平成28年度の日本油化学会年会におけるオレオマテリアル部会シンポジウム（平成28年9月7～9日のうち一日開催予定、会場は奈良女子大学）にてご講演いただくとともに、平成29年に発行されるオレオサイエンス誌に総説論文をご執筆いただくこととなります。

応募資格： オレオマテリアル部会に所属する日本油化学会個人会員。ただし、部会員でない場合であっても、部会員に登録すれば応募可能です。

対象となる業績：

- 1) 直近の3年間に学術誌に掲載された筆頭著者あるいは責任著者となっている論文。
- 2) 直近の3年間に公開された特許。
- 3) 直近の3年間で発売された新しい技術開発・研究開発に基づく新商品。

選考： オレオマテリアル部会長を委員長としたオレオマテリアル賞選考委員会を設置し、応募者の中から表彰者を決定する。

応募先： オレオマテリアル賞選考委員会委員長 村岡 雅弘（大阪工業大学）  
〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1 大阪工業大学工学部応用化学科  
E-mail: [muraoka@chem.oit.ac.jp](mailto:muraoka@chem.oit.ac.jp)

応募方法：

- 1) 自薦： オレオマテリアル部会に所属する日本油化学会個人会員が、理由書と参考資料をオレオマテリアル賞選考委員会へ提出する。
- 2) 他薦： オレオマテリアル部会員が、理由書と参考資料をオレオマテリアル賞選考委員会へ提出して、オレオマテリアル部会に所属する日本油化学会個人会員を推薦する。

応募締切： 平成28年6月27日(月) 必着

表彰： 平成28年9月7～9日（予定）の日本油化学会年会期間中に開催されるオレオマテリアル部会シンポジウムにて、表彰状とともに副賞を授与する。

\*授与式およびオレオマテリアル部会シンポジウムへの出席のための交通費は受賞者にご負担いただきます。

## ■ 編集後記

年度替わりの時期で部会員のみなさまには大変お忙しく御活躍されていることと思います。最近  
は月日の過ぎるのが早くノーベル賞の受賞などで盛り上がっていた頃が随分前の出来事のように感  
じられます。さて、本号ではオレオマテリアル賞に関する記事と関西で学生向けに開催されている  
工場見学会、ウィークエンドセミナーの学生からの報告、それから新部会員の方 2 名の御紹介と盛  
りだくさんの内容となりました。寄稿していただきましたみなさまに厚く御礼申し上げます。

来年度も部会員にとって充実したものになることをお祈りしております。

(MS)

**メルマガへのご寄稿大歓迎！ 次号（第40号）は28年7月配信予定です。**

なお、本メールマガジンに掲載されている内容は、必ずしも本部会の意見や見解を代表するものではありません。

※本誌に関するご意見・ご要望はこちらまで：  
[ni-kura@lion.co.jp](mailto:ni-kura@lion.co.jp)（新倉）  
[shizuma@omtri.or.jp](mailto:shizuma@omtri.or.jp)（静間）

H27 年度メルマガ編集担当幹事： 新倉史也（ライオン(株)）・静間基博（大阪市立工業研究所）

©2015 Oleomaterial Division of Japan Oil Chemists' Society

本号掲載の著作物の無断転載・複製を禁ず